

地震・活断層巡回展

# 2016年 熊本地震

## 活断層に備えよう



産総研 地質標本館 全国科学博物館協議会



# 2016年熊本地震

## 活断層に備えよう

### 開催趣旨

私たちの住む日本列島は、水資源に恵まれた住みやすい平野、温泉や風光明媚な山々があり、とても豊かな自然に恵まれた国土だと思います。一方で、日本列島は、地震や火山噴火などの自然災害のとても多い国であるという負の一面もあります。2016年熊本地震で大きな被害のあった熊本県やその周辺の地域もまさにそのような正負両面の自然を持つ典型的な地域と言えます。地域に住む人々は遠い昔からその土地の恩恵を受けながら生活し、時にこういった災害に見舞われながらも乗り越えてきたのでしょうか。

2016年熊本地震は最近の研究で数千年に一度の割合で大地震が起こることが分かっていた活断層で起きた地震でした。この展示を通して、熊本地震でどんなことが起きたのか記憶にとどめ、また活断層や関連する地震の研究がどのように進んでいるのかを知り、今後、活断層で起こる地震に備え、災害に強い社会を築くための一助となることを願っています。

### 2016年熊本地震の主な被害

(内閣府非常災害対策本部 2016年12月14日)

#### 人的被害

| 都道府県名 | 死亡  | 重傷    | 軽傷    |
|-------|-----|-------|-------|
| 福岡県   |     | 1     | 17    |
| 佐賀県   |     | 4     | 9     |
| 熊本県   | 161 | 1,068 | 1,552 |
| 大分県   |     | 11    | 22    |
| 宮崎県   |     | 3     | 5     |
| 合計    | 161 | 1,087 | 1,605 |

建物被害: 全壊 8,369, 半壊 32,478

土砂災害: 190件

河川堤防等被害:

国管理6河川172箇所,

県等管理48河川322箇所



2016年熊本地震の震央分布 (2016/4/3~2016/5/31)  
九州地域の地質図と活断層(赤線)の上に表示してある。  
産総研地質調査総合センターHPの「平成28年(2016年)  
熊本地震および関連情報」から引用。

<https://www.gsj.jp>

